

校長室だより

No. 16

平成29年8月26日(土)

強く やさしく

六ツ美中部小学校校長

か とう よし かず
加 藤 嘉 一

地道な努力 大きな成長 一球技大会・水泳大会 部活動の躍動一

どこに出しても恥ずかしくないチーム
といえる本校の部活動チームでした。夏の
市内大会が終了しました。ソフトボ
ールらしいソフト、バレーボールらしいバ
レーボール、そして一人一人の今もつ力
をしっかりと発揮した水泳部、それぞれ気
持ちのよい戦いをしました。

こうした部活動の子供たちの躍動は、
中部小の伝統です。子供たちにとって、
部活動は貴重な体験だったと思います。
CBC コンクールを目指す合唱部もこれ
に続いてほしいと思います。大会を超え
ると、6年生は学校の中でも動きがガラ
ッと変わり、たくましくなります。2学
期が楽しみになる活躍でした。



【ソフトボール部】



【バレーボール部】

【ソフトボール部】

- ・対 山中小 7対1 勝利
- ・対 美合小 12対2 勝利
(コールド勝ち)
- ・対 六ツ美南小 2対11 惜敗
市内ベスト 16に

【バレーボール部】

- ・対 竜美丘小 2対0 勝利
- ・対 山中小 1対2 惜敗
市内ベスト 16に

【水泳部】

- ・蜂須賀 蒼 5年50m自 2位表彰
- ・森 湊斗 6年50m背 4位入賞
- ・阿部 幹大 6年100m自 5位入賞
- ・黒柳 舞 5年50m背 6位入賞
- ・蜂須賀・阿部・古川・森
男子 200mリレー 6位入賞

【ゲートボールクラブ】

- ・Aチーム 敢闘賞



【水泳部】



【ゲートボールクラブ】

夏の保護者の皆さんの頑張りに感謝



【PTAコスモス畑種まき】



【PTA高橋用水清掃】



【今年の自由研究相談会】

先生たちの夏の研修 一校内研修一

長期休業中の教員は、部活動やプール開放、教育相談的活動（出校日、自由研究相談、栽培活動等）、市内外行事の運営・参加（英語スピーチフェスティバル等）、その他校務分掌にかかわる整備などに加え、この時期を利用した研修に取り組んでいます。研修の形態としては、国・県・市の教育委員会に指定された研修（初任者研修や免許更新講習など法律で定められているもの、専門性を高める各種研修等）や、校内研修、自主研修（各教科・領域の研究団体・大学などが開催する研究会など）などがあり、経験年数や職務内容にあわせたものに参加しています。

今年、本校は校内研修として、「学芸会の指導研修」「1学期の実践を振り返る研修」を行っています。「学芸会の指導研修」は、実はあまりありません。学芸会指導となると、先輩の先生から指導の仕方を盗むといったことが通例です。2年前の校長室だよりも書きましたが、本校では、OJT（On-the-Job Training 先輩教員や得意な分野のある教員が、その場で一緒に仕事をしながら、周りの教員に意味や技術を伝えたり情報交換をしたりして、教員としての力量を高めていくこと）で行ってきました。

学芸会は、演劇・音楽指導を通して、学級づくりや表現力を育成するといった大切なねらいがあります。しかし、学芸会に対する価値観は様々で、こうした学芸会になればよいといったスタンドアードはありません。（そもそも学芸会という言葉自体がない地域も珍しくありません）職人さんの仕事のようにマニュアル化できない指導の一つです。指導方法はねらいにあわせ多種多様ですし、先生たちは他学級の指導の様子を見ることはほとんどできないので、「他の先生はどう指導しているのだろう」と気になることもあります。わたしは、プロの演技指導よりも、現場の先生の考え方や工夫を知ること、各先生が自分と比較して、さらに工夫を重ね、子供たちと楽しんで作り上げていってくれればと思っていました。

今回校内研修を司る大山和久教務主任さんの計らいで、しっかりねらいをもち学芸会の指導をしている先生を招き、その考えを聞くことができました。担任の先生方は、すでに学芸会の構想に入っています。今年の学芸会が楽しみです。